

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名

砂防指定地内河川 松谷川 既設堰堤改築に伴う測量調査設計業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象

砂防 砂防

ボーリング名	BorNo. 2	調査位置	広島県三次市青河町			北緯	34° 44′ 50.927″				
発注機関	広島県北部建設事務所			調査期間	2022年 1月 5日 ~ 2022年 1月 10日			東経	132° 50′ 31.744″		
調査業者名				管理技術者				担当者			
コ				ア				鑑定者			
定				者				ボーリング責任者			
孔口標高	T. P. +220.23m			角				方位			
地盤勾配				鉛直				使用機種			
総削孔長	13.00m			度	0° 90°			試験機	東邦製 D0-DL-S0型		
エンジン	ヤンマー製 TF90M-E型			ポンプ	東邦製 BG-3CL型						

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取			室内位置試験	削孔月日												
												深度－N値図				N	深度 (m)	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量			自沈時の貫入量	深度 (m)	試験番号	採取方法								
												0	100	200	300			0	100	200															
1				コンクリート		褐灰 青灰	rd5	-		玉石混り礫混りコンクリート 岩片～短柱状コアで採取。 玉石とコンクリートの境界やコンクリート内に空隙が多数認められる。 深度8.6～8.9m：角礫状コアで採取。		0	10	20	30	40	50	値	300	1.00 50	1.05 50		50	50					1 5						
2																		(貫入不能)		2.00 貫入不能						2.00		50	0						
3																		(貫入不能)		3.00 貫入不能						3.00		50	0						
4																			(50/80)	188	4.05 80	4.15 80		50	80	80			80						1 6
5																		(貫入不能)		5.00 貫入不能						5.00		50	0						
6																			(50/60)	250	6.00 60	6.05 60		50	60	60			60						
7																				(貫入不能)		7.00 貫入不能				7.00		50	0						
8																				(貫入不能)		8.00 貫入不能				8.00		50	0						
9																				(貫入不能)		9.00 貫入不能				9.00		50	0						
10	220.23	9.80																		(貫入不能)		10.00 貫入不能				10.00		50	0						
11				流紋岩		青灰	rd5	-		短柱状コア主体で採取。 潜在亀裂多く、割れやすいが岩片は非常に堅固である。 亀裂沿い、亀裂面に風化褐色が認められるが岩芯は新鮮である。		(貫入不能)		11.00 貫入不能				11.00		50	0														
12																		(貫入不能)		12.00 貫入不能					12.00		50	0							
13	220.23	13.00																		(貫入不能)		13.00 貫入不能				13.00		50	0						